

12 六郷用水取水口跡と玉翠園跡石垣



受賞者：なし
 推薦者：市原 広子 さん

【推薦コメント】

江戸時代につくられた六郷用水ですが、その取水口が狛江市元和泉2丁目水神前バス停付近ということは、すごいことです。昔は多摩川土手もそこが切れていて、下六郷に200以上の利水組合があり、国土交通省とは別にお金を出しあい、多摩川の環境整備をしていたそうです。

竹の蛇籠をつくってダムをしつらえ、六郷用水へ水を送ったそうです。六郷さくら通り（六郷用水をうめてつくった道）をはさんで向かいには川遊び用につくった玉翠園の石垣も保存されています。この場所の歴史的意味をもっと市民や市が認識すべきです。現在大きなプラタナスの木がはえ、水路跡のくぼみもそのままです。また、清掃アドプトを立ち上げて、月1回ですが清掃しています。

【講評】

六郷用水は江戸時代に作られたものですが、その取り入れ口があった場所には現在も案内板が設置されています。また、大正時代、六郷用水取り入れ口北側に作られた玉翠園の石垣も残っています。こうした歴史的遺構が維持保全され、また広く市民に親しまれていることは、狛江のまちの大きな魅力の一つとして高く評価できるものです。